

個別行動目標

- ① 医療者としての患者さんへの接し方について考察できる。
- ② 医療面接で得られる情報収集と信頼関係の構築および有効なコミュニケーションスキルについて説明できる。
- ③ 問題指向型システム(Problem-oriented system; POS)について説明できる。
- ④ POSに基づく診療録(Problem-oriented medical records; POMR)の記載方法を説明できる。
- ⑤ 病歴から問題を身体的、心理的、社会的範疇に分けて抽出列挙できる。
- ⑥ 全身の診察技法について説明できる。
- ⑦ 神経系の診察技法について説明できる。

講義内容・担当診療科・集合場所(時間割参照)・出席表参照